

日本福祉大学・国際リベラルアーツ・センター企画

映画『Mothers^{マザーズ}』

上映会 & クロストーク・イベント

★上映後、監督と主演俳優をお招きしてお話をうかがいます
(難波望監督、主演の小沢まゆさん・嶋村友美さん)

2026年11月15日 日

上映 (13:30開場)

14:00~16:00

クロストーク

16:15~17:00

入場無料・お申込み不要

【会 場】

日本福祉大学

東海キャンパス

S304教室 (3F)

愛知県東海市大田町下浜田1071番地

TEL: 0562-39-3811 (代表)

※名鉄常滑線「太田川駅」(名古屋駅より特急で17分)下車、
西口を出て直進、徒歩5分

【クロストーク登壇】

難波望 (監督・総合P)

小沢まゆ (主演)

嶋村友美 (主演)

* * *

荒川千登勢 (アナウンサー)

水谷聖子 (日本福祉大学)

小坂啓史 (日本福祉大学)



泣いて、笑って、
5人の脚本家が紡ぐ、母をめぐる「映画五重奏」
Mothers^{マザーズ}

※託児サービスあります。

- ・年齢は1歳(離乳食完了)～6年生まで。
- ・おしめが必要な場合はご持参ください。
- ・本学 教育・心理学部 こども学科の教員と学生がケアをします。

今だからこそ問う、「母」とは どのような存在なのか？

～映画『Mothers マザーズ』からみる

「母」のリアルとイメージ～

本企画は、第13回茅ヶ崎映画祭にて特別招待作品に選出、そして十三下町映画祭2024では特別賞を受賞するなど、これまで高い評価を得てきたオムニバス映画『Mothers マザーズ』を上映し、監督・総合プロデューサーの難波望さん、主演をされた小沢まゆさん、嶋村友美さんをお迎えし、本作品における映画づくりに関してのお話をうかがうという企画です。『Mothers マザーズ』のコンセプトや脚本づくり、演出、役づくり・実際の演技などを通じて、「母親」の現実性やイメージを映像化することについてお聞きします。「母親」表現における力点のありか、難しさ、そして新しい発見などを通じて、現代における「母」という存在そのものや役割について、ご来場いただきますみなさまと一緒に考えていきたいと思います。ぜひ秋の良き季節に、映画を通じて「母」のもつ深く広いイメージから、親子関係、家族のあり方といったことについて思いをめぐらし、考えてみましょう。

オムニバス映画『Mothers マザーズ』のご紹介

※映画『Mothers』 Official Websiteより要約

①「BUG」

母親の鳴海は息子の聖がなぜ無差別傷害事件を起こしたのか、分からずにいた。しかし、鳴海は息子と距離を置こうとする夫や、被害者家族のキャバ嬢の朋絵と話す中で、聖ともう一度、向き合おうとしていく。

②「夜想」

一いちばんそばにあった光、それがあなた。闇を引き裂き、あなたは現れた。飴屋の男のもとを毎夜訪ねる、美しくもか細い女。なぜ深夜に来るのか男が尋ねると、女は一人抱えていた過去を語り始めた。

③「いつか、母を捨てる」

母にコントロールされ努力を強いられてきた晶子。ある夜、母の望む大手商社に就職できたという嘘がバレそうになり、心の底に隠れていた思いが動き出す。母から逃れられない娘の哀しみを描くサスペンス。

④「だめだし」

12月24日。映像監督を生業にしている純也が、年末に編集作業に追われている。帰省中の妻から「あれ忘れないでね」という連絡が。純也は娘との約束をすっかり忘れてしまっていた…。子育て反省コメディ。

⑤「ルカノパンタシア」

郊外の一軒家で暮らす原田路佳と娘の海凧。その母娘のもとに、決意を秘めた元夫、茂が訪ねてくる。茂の思いがけない告白を受け、母娘のかりそめの幸せはくずれてゆく。目を背け続けた本当の記憶とは一。

『Mothers マザーズ』 ゲスト登壇者

ゲスト登壇者

日本福祉大学・教員



難波 望監督
『Mothers』総合プロデューサー、「ルカノパンタシア」脚本・監督。脚本家、映画監督。



小沢 まゆさん
「BUG」主演。俳優、プロデューサー（『夜のスカート』『ホゾを咬む』）。近年の出演作は『心のパズル』。



嶋村 友美さん
「ルカノパンタシア」主演。俳優、オペラ歌手・演出家・指導者。近年の出演作は『LEO NIDAS』。



荒川 千登勢さん
フリーアナウンサー、オチャノマ文庫（西尾市の私設図書館）館長、初代西尾観光アンバサダー。



水谷 聖子
看護学部、教授。地域看護学、公衆衛生看護学、産業看護学。



小坂 啓史
教育・心理学部、教授。映画社会学、芸術社会学、福祉社会学。



工藤 英美
教育・心理学部、准教授。発達心理学、教育心理学、保育学。
※託児室担当。

お問い合わせ

日本福祉大学 東海事務室 TEL : 0562-39-3811(代) ※お手数ですが「国際課」をお呼び出しくださいます。